

●漢籍 「孝經大義」 寛永5年(1628)

※図書館で最も古い漢籍。



●漢籍 「孔子家語」 寛永15年(1638)



●韓書 「全韻玉篇」 享和元年～嘉永2年(1801～1849)



●和書 「六論衍義大意」 安政4年(1857)

六論とは、明の洪武帝が民衆教化の目的で示した6つの教訓で、明末に范鉉という学者が説明や解釈を加えたものが六論衍義。これを室鳩巢が將軍吉宗の命を受けてさらに分かりやすくしたものが「六論衍義大意」である。図書館所蔵のものは、白石市亘理町の石津屋菊池十郎左衛門が「普く世に施して童子らに忠孝の道を教えん」とするため3,000部を刷って配布したと伝わるもので、安政4年(1857)の刊行。図書館では、出版元の異なる「六論衍義大意」の活版本を26冊所蔵しており、全国的にも珍しい事例となっている。



●和書 「聚分韻略」 寛文8年(1668)



●和書 「元禄武鑑」 元禄2年(1689)



●和書 「童子問」 宝永4年(1707)



城下町の歴史を後世に伝える「白石古文書の会」



白石古文書の会
会長 米澤 繁さん

古文書は、城下町の歴史を引き継ぐ大切な宝です。市民の皆さんを始め多くの方々が活用し、後世に伝えていかなければなりません。そこで、平成8年、故中橋彰吾さんを中心に数名が「古文書を読んで活字化しよう」と、「白石古文書の会」の活動を本格的に開始し、現在は12人で活動しています。

平成8年、元宮城県図書館資料奉仕整理部長の萱場健之さん(東北学院大非常勤講師書誌学・図書館学)の指導を受け、「白石市図書館収蔵資料目録」(平成12年3月)や「白石市図書館収蔵資料(教科書)目録」(平成14年4月)の発行に協力しました。また、これまで「木村家の古文書」「渡辺家・仲間義定録」「赤井畑家の古文書」の解説に携わり、現在は、NPO法人宮城歴史資料保全ネットワークの平川新さん(東北大東北アジア研究センター教授)が行っている「遠藤家文書」「中島家文書」の解説に協力し、さらに、「日下家文書(八宮村肝入)」の整理・解説を行っています。

古文書には、それぞれの時代における生活の営みや文化を形成した人々との出会いがあり、解説したときの喜びはひとしおです。これからもみんなで楽しみながら、活動を続けていきたいと思っています。



城下町の歴史を未来につなぐため会員を募集しています。
歴史などに興味がある方は、お問い合わせください。

- ・開催日 毎週水曜日 9:00～12:00
- ・開催場所 図書館2階文化室

☎図書館 ☎26-3004

古文書へのいざなひ

市民の皆さんの中には「古文書に興味があるけど、敷居が高い」という方がいるのではないだろうか。そんなときは、「白石歴史おはなし会」に行ってみよう。歴史を知ること、私たち自身の位置を確認することができるかもしれない。そして、興味があれば、郷土資料室や閲覧室を訪れてみよう。古文書に直接触れることはできないが、活字化された書物や読み下した図書を読めば、内容も分かりやすいだろう。もしかしらば、思いがけない資料に出会えるかも知れない。

今回紹介した資料は、主に江戸時代の資料が中心である。白石が誇る片倉家と白石城、苦難の明治維新と北海道開拓、郷土の歴史を色濃く物語る資料、貴重本など、図書館が所蔵しているほんの一部。図書館には、まだまだたくさん資料がある。

図書館がこれまで大切にしてきた貴重な資料は、私たち白石市民の財産である。図書館は、私たちが過去を学び、現在を知り、未来を構想する重要なよりどころ。そこには、市民の皆さんとともに守り続けてきた資料が、いつでも市民の皆さんを待っている。

図書館は、ただ本を借りて読むだけのところではなく、多様な方法により資料の魅力を発見し、知識や情報を得るところでもある。平成19年にスタートした「白石歴史おはなし会」は、郷土資料の充実と郷土に対する正しい理解を支援するとともに、図書館と利用者が身近に接する場となっている。

白石古文書の会や市文化財担当者が講師となり、市民の皆さんが知っているようで知らないことや、知りたいけど自分だけで調べるには難しいことなどを分かりやすく紹介している。

「白石城下の歴史」に触れたおはなし会では、白石のどこに城下町の名残があるのかや、絵図を現在と比べると400年前にまちづくりの基礎ができていたこと、図書館の活用方法などを紹介。このほかにも、白石の歴史上の人物や時代、郷土資料、文化財の保護の必要性などを伝えてきた。

また、図書館の資料をより豊かに活用し、自由な学習を支援するため、約60人が読書や学習をすることができ「閲覧室」を図書館2階に開放している。

図書館は、これらのさまざまな文化的な活動を通して、「知」の発信基地としての役割も担ってきた。